

Pair Letter

ペアレター



小児脳神経外科

～地域の子どもの
将来を守る～

緩和的放射線治療／小児鎮静管理チーム／シャトルバス時刻変更／附属看護学校卒業式

外来診療一覧 (R8.4.1現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

発行元：松戸市立総合医療センター病院政策課

	診療科名	外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考
内科系	内科	糖尿病・代謝・内分泌 (完全紹介予約制)	一般外来
		リウマチ・アレルギー (完全紹介予約制)	一般外来
		内科	一般外来
	循環器内科	一般外来／ペースメーカー外来	
	呼吸器内科	一般外来	
	消化器内科 (完全紹介予約制)	一般外来	
	脳神経内科 (完全紹介予約制)	一般外来	
	血液内科 (完全紹介予約制)	一般外来	
	緩和ケア科 (予約制)	診察は外来主治医と相談	
	総合診療科	一般外来	
皮膚科 (完全紹介予約制)	一般外来	※現在新規患者受入休止中	
化学療法内科 (予約制)	診察は外来主治医と相談		
外科系	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
	呼吸器外科	一般外来	火・金曜日休診
	心血管外科 (予約制)	一般外来	
	脳神経外科	一般外来	
	整形外科 (完全紹介予約制)	一般外来／小児整形／成人股・膝・肩・肘関節・手／側弯症／リウマチ	
	形成外科 (予約制)	一般外来	水曜日休診
	眼科 (完全紹介予約制)	一般外来	火曜日休診・木曜日午後休診
	耳鼻いんこう科 (完全紹介予約制)	一般外来	火曜日午後休診
	泌尿器科 (予約制)	一般外来	
	産婦人科 (完全紹介予約制)	一般外来／妊婦健診／不妊外来／NIPT外来	
歯科口腔外科 (完全紹介予約制)	一般外来	月曜休診 第2・4金曜日午前手術日のため院内対応のみ	
小児	小児科	一般外来／小児神経／腎臓／アレルギー／呼吸器／血液／循環器／感染／内分泌	
	小児外科 (完全紹介予約制)	一般外来	月曜日午前休診・水・金曜日休診
	小児脳神経外科 (完全紹介予約制)	一般外来	月・水・木曜日休診
	小児心血管外科	一般外来	
	新生児科 (予約制)	一般外来／シナジス外来	月曜日午後・火曜日・木曜日午前休診
その他	放射線治療科 (予約制)	一般外来	水曜日午後休診(水曜日午前、木曜日再来のみ)
	救急科(再来) (予約制)	再来患者11:00～12:00	
	精神科	現在休診中	
特別外来	女性特別外来 (予約制)	一般外来	木曜日以外は休診
	禁煙外来	総合診療科外来へ	
	セカンドオピニオン外来 (予約制)	一般外来	
	助産師外来 (予約制)	産婦人科外来へ	
	ストーマ外来 (予約制)	人工肛門／人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医と相談)	

松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1

TEL 047-712-2511 (代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】 初診：午前8時30分～午前11時30分※

再診：午前8時～午前11時30分※

※小児科・小児心血管外科は11時00分まで



総合医療センター
QRコード

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。

【予約制】は、事前の受診予約が必要です。(6ページを参照)

交通アクセス：有料駐車場有(418台) 松戸駅・北松戸駅から京成バス千葉ウエスト馬橋駅・北松戸駅からゆめいろバス、京成松戸線八柱駅からシャトルバス旧東松戸病院からシャトルバス

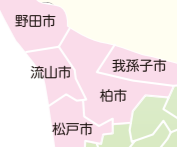




当院では新生児を含めすべての年齢の重症小児患者の治療に対応すべく、PICU、NICU・GCUを完備し、小児科、新生児科、小児外科、小児心臓血管外科、小児集中治療科、小児麻酔科そして小児脳神経外科が協力して小児高度専門医療を提供しています。また、当院小児医療センターは2025年4月より千葉県に2つしかない小児救命救急センターにも指定され、すべての重篤な小児救急患者を24時間体制で受け入れています。その中で小児脳神経外科では、胎児を含む18歳以下の子どもたちの、脳・脊髄・頭蓋骨・脊椎・末梢神経疾患すべての外科治療を担当します。

小児脳神経外科の範囲は幅広く、診断・治療には高度で専門的な知識、技術、経験が必要です。特に子どもの手術は大人とは違い、サイズが小さいだけでなく発達過程にあるということを念頭においた治療戦略が不可欠で、通常の成人病院では対応できません。当院では海外での経験も豊富な医師が、急性期から慢性期まであらゆる小児神経外科疾患に対応します。

特に小児急性重症頭部脊髄外傷、脳脊髄腫瘍、もやもや病などの脳血管障害、てんかん外科疾患、頭蓋骨縫合早期癒合症などの高難易度手術を行うことができる千葉県内でも数少ない病院です。また生まれたばかりの新生児の手術にも対応しています。加えて一般のこども病院と違い院内には成人脳神経外科も存在するため、小児年齢を過ぎた患者さんでもスムーズな成人期への移行の連携をとることができます。



■ 東葛北部医療圏では当院のみの診療

千葉県は9つの医療圏に分かれており、当院がある松戸市は東葛北部医療圏に所属します。背景人口は約140万人（15歳未満約20万人）で、松戸市、流山市、我孫子、野田市、柏市の5つの市から成り立っています。お子さんの頭・脊髄の手術を行うことができるのは、東葛北部医療圏では当院のみです。お子さんの希少な疾患に対応できる診療科が複数存在する当院は、千葉県内だけでなく県外からも重症患者や専門治療の必要な患者さんを広く受け入れています。



左:部長 宮川 正、右:田村 剛一郎

小児脳神経外科 部長 宮川 正

1993年に浜松医科大学を卒業後、千葉大学医学部附属病院で脳神経外科の研修を開始。アメリカのメモリアル・スローン・ケタリング癌センター、マイアミ大学、ワシントン大学を経て、2014年より現職。

資格：ECFMG・アメリカ医師免許取得、脳神経外科専門医・指導医、日本小児神経外科学会認定医、がん治療認定医

小児脳神経外科 部長 田村 剛一郎

東京大学医学部卒業後、アメリカサウスダコタ大学医学部大学院修了、筑波大学を卒業。筑波大学附属病院、成育医療研究センター、東京都立小児総合医療センター、カナダトロント小児病院、アルバータ小児病院、茨城県立こども病院などを経て、2025年10月より現職。

資格：医学博士、脳神経外科専門医

■ PICU (Pediatric Intensive Care Unit: 小児集中治療科) との連携

当院は全国でも数少ないPICUを完備している病院です。PICUに所属する小児集中治療科医師は、子どもの集中治療に特化したスペシャリスト中のスペシャリストです。生命の危機がある重症の子どもや、難しい手術を受けた術後の子どもの全身管理を24時間体制で行うことができます。当院では小児脳神経外科医が高度専門的手術を行いますが、術前と術後は子どもの集中治療を専門とする小児集中治療科医師も治療に協力します。大切なお子さんの命を救うため、チームとして力を合わせ全力で治療にあたります。PICUで状態が安定したお子さんは、経験豊富な医師や看護師のいる小児病棟に移り、回復のためにリハビリに励み、日々の生活に戻る準備を行います。

■ 診療実績紹介

分類	特徴	具体的な疾患など
腫瘍性疾患	脳や脊髄に発生する悪性腫瘍、良性腫瘍	脳腫瘍、脊髄腫瘍、頭蓋骨腫瘍、脊髄腫瘍など
奇形性疾患	骨の先天奇形	頭蓋縫合早期癒合症、軟骨無形成症・骨形成不全症、外傷に関連する頭蓋頸椎移行部病変など
	神経系の先天奇形	脊髄髄膜瘤、二分脊椎、脊髄脂肪腫、脊髄係留症候群、キアリ奇形、脊髄空洞症など
頭部・脊椎脊髄外傷	事故、虐待などによる外傷	頭部外傷、脊椎・脊髄外傷、その後継続する外傷関連疾患など
機能的脳神経外科疾患	機能予後を問題とする疾患	痙性麻痺、痙縮、難治性てんかんなど
脳脊髄液関連疾患	髄液に関連する疾患	水頭症、ダンディーウォーカー症候群、くも膜のう胞など
脳血管障害	脳血管に関連する疾患	もやもや病、脳動静脈奇形、脳動脈瘤など
末梢神経障害	末梢神経に関する疾患	腕神経叢障害、引き抜き損傷、下肢末梢神経障害など

■ 手術をサポートする最新鋭機器

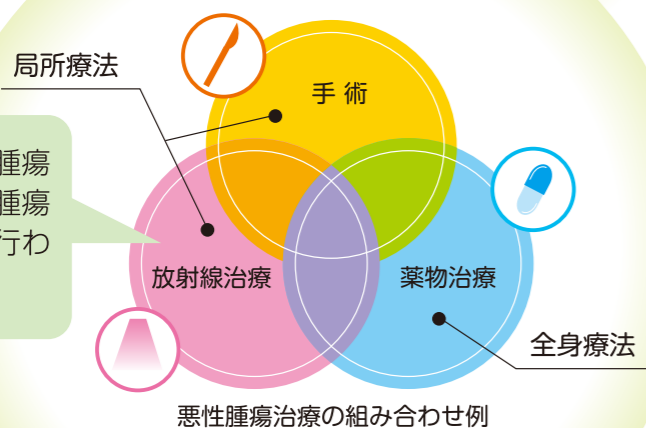
子どもたちの手術を後遺症なく安全に、かつ成すべきことは確実に行うために、当院では手術支援機器を十分に使える環境が整備されています（手術顕微鏡、脳神経外科手術ナビゲーションシステム、硬性および軟性神経内視鏡、術中電気生理モニタリング装置、術中脳波、脳血管内治療に対応した脳血管撮影装置、など）。

手術支援機器は一般大学病院と同等かそれ以上のものを揃え、手術支援機器を使用することで、医師や技師の知識と技量に加え、安全に手術を行うことができます。

ここが
やさしい

総合病院の強みを生かした、 『診療科横断の連携』

放射線治療は悪性腫瘍だけでなく、良性腫瘍や痛みの緩和にも行われます。



放射線治療も含め、当院には**37の診療科がそろっているため、診療科同士の連携がスムーズ。**
持病のある患者さんでも、各診療科の医師が相談しながら最善の治療を組み合わせ、体への負担を抑えた治療がやさしい。

ここが
やさしい

患者さんの生活の質を高める、 放射線治療による『緩和的ケア』

当院の放射線治療の約4分の1を占める、**短期間でつらい症状を和らげ、暮らしを支える治療がやさしい。**

がん治療には、『がんそのものを治療する』こと以外に、『がんによるつらい症状を和らげる』ことが目的の治療があります。これこそが本来の意味での緩和治療です。そして、放射線治療は緩和治療にも大きな役割を果たしています。

病気による痛みがある、患部から血が出ている、患部が空気（気道）や食事（食道）の通り道をふさいでいる、病気のせいで手足が動かしにくい、などががんによるさまざまな困ったことが緩和的放射線治療の対象となります。

緩和目的の放射線治療は多くの場合1～2週間ぐらいの通院で終了します。なかには1日で終わることもあります。使用する放射線の量も比較的少ないため、強い副作用が出ることもほとんどありません。つらい症状で困っている患者さんが、治療を受けることでさらにつらい思いをできるだけしないで済むよう、心がけています。



中央：放射線治療科部長 小林 裕樹 医師
 前列左：放射線治療専門放射線技師 宇根水 一秋
 前列右：がん放射線療法看護認定看護師 シャハン 良子
 後列向かって左から
 放射線治療専門放射線技師 藤田 恵 中央放射線科技師長 根本 看護師 渡邊 千賀子
 放射線技師 宋 佳子

ここが
やさしい

患者さんの不安に寄り添う、 『がん放射線療法看護認定看護師』*

放射線治療の前から後まで、「よく分からない」「怖い」に専門的に答える認定看護師の支えがやさしい。



がん放射線療法看護認定看護師がサポートできること

- 治療の流れや注意点を、治療前にわかりやすく説明します
→ 患者さんが見通しを持って治療に臨めるよう努めます。
- 副作用をご自身でケアできるように、一緒にケア方法を考えます
→ 治療中も安心して過ごせるよう協力します。
- 治療中の不安やつらさに耳を傾け、精神的な支えを目指します
→ 毎日通院する放射線治療だからこそ、患者さんの気持ちに敏感でありたいと心がけています。
- 医師や他の専門職と連携し、治療が円滑に進むよう協働します
→ チーム医療の一員として治療を支えます。

放射線治療には、不安や怖さを感じる方も多いと思います。分からないことや心配なことがあれば、遠慮なくご相談ください。インターネット等で調べた情報がご自身に当てはまるかどうかなど、気になる事があればお気軽にお声がけください。

がん放射線療法看護認定看護師 シャハン 良子

*千葉県には20名。内1名が当院に在籍しています。

ここが
やさしい

患者さんの被ばく量を抑える 『Exac Trac』

2020年に当院に導入された放射線治療機能、『Exac Trac (エグザクトラック)』は、放射位置を決定するまでのプロセスがやさしい。

Before

- 位置決めX線（レントゲン）撮影は、1回の撮影では1方向のみ
- より精密に照射位置を決定するためにCT撮影が必須

治療の度に位置合わせが行われます。

Exac Trac
導入

放射線治療は患者さんにもよりますが、およそ1,2ヶ月間で複数回に分けて照射します。

After

- 位置決めX線撮影は、1回の撮影で2方向から撮影できる
- 精密な位置合わせのためのCT撮影が不要
- 照射位置の誤差は1mm/1°未満！それ以上の位置ずれが発生した場合は照射が自動的にストップ

詳しくは
ペアレーターVol.27を
ご覧ください。



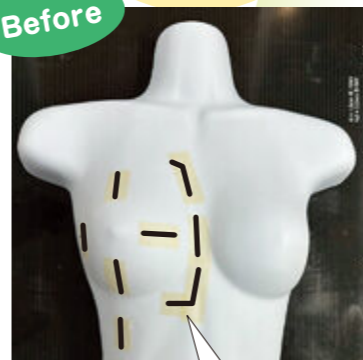
ここが
やさしい

患者さんの体に印をつけない 『マーカースレス』*

*2026年3月現在、乳がんがマーカースレス対応です

2024年には患者さんの体に印をつけない、マーカースレスを開始。『ボクセラン』という医療機器を使用し、3次元で照射位置を正確にとらえ、体のねじれやゆがみにも対応。印を書かなくても高精度のままの治療がやさしい。

Before



これまでは、治療期間中（約3～6週間）マークが消えないように生活を送る必要がありました。



After



印が消える心配がないので、汗をかいても、シャワーを浴びてもOK！
生活の質向上はもちろん、精神的な負担も軽減

マーカースレス治療については、適宜対応とする疾患を拡大していく予定です。

当院の放射線治療は、患者さんに寄り添った工夫や技術を提供しています。その一部をご紹介します。

患者さんの負担を減らす“やさしい”放射線治療

患者さんからの初診時WEB予約受付を拡充しました



下記の12診療科で紹介状をお持ちの患者さんは、インターネットを通じて初診時の診療予約を行うことができます。受付時間外でも24時間365日ご予約が可能です。

【患者さんからWEB予約が可能な診療科】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| “NEW” 総合診療科 | “NEW” 眼科(白内障精査加療のみ) |
| “NEW” アレルギー・リウマチ科 | “NEW” 外科 |
| “NEW” 循環器内科 | “NEW” 形成外科 |
| “NEW” 泌尿器科 | |
- 小児科 ●小児外科 ●小児脳神経外科 ●産婦人科(産科のみ) ●耳鼻いんこう科

“NEW” 診療科の診療予約受付開始：4月1日受診分から

小児鎮静管理チーム始動!

～管理の安全性や確実性、効率性を高める体制づくりを目指して～

これまで、主に主診療科医師によって行われていた小児患者の検査や処置に必要な鎮静管理について、鎮静医療の専門家でもある麻酔科医、実際の鎮静に関わる看護師や検査技師を含む多職種チームを結成しました。

必要に応じてミーティングを開催し、当院における課題とその解決策の検討、国内外で推奨されている鎮静管理法や体制の確認や教育を行う活動です。

例えば、小児MRI検査では、2025年度末より、小児脳神経外科を中心に麻酔科が介入し、小児鎮静管理を始めています。安全性の向上に加え、十分な鎮静状態が得られずに検査や処置がキャンセルとなることが減る、また、検査時間の予定が組みやすくなるなどが期待され充実した体制が整います。



3/6 (金)

松戸市立総合医療センター附属看護専門学校 卒業式が行われました

令和8年3月6日に附属看護学校の卒業式が行われました。3年間の学びを無事に終えた喜びと、4月からの新生活に、期待と笑顔があふれる卒業式となりました。

今後の活躍に期待も込めて、職員一同心からのお祝いを伝えました。



看護学校卒業生代表からメッセージ

実習での経験が一番の思い出です。患者さんからいただいた温かい言葉は、今も心に深く残っています。卒業を迎え、大きな達成感とともに、これまで支えてくれた家族や先生方、同期への感謝の思いで胸がいっぱいです。その気持ちを胸に、これからも努力していきたいです。入学を考えている皆さん、大変なこともありますが大変な先には大きな学びと出会い、人としての成長が待っています。



外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際はお電話または診療科のホームページをご覧ください。



- ※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります
- ※2 初診の予約方法
 - ・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話、またはWEB(一部の診療科)で予約をする方法(お手元に紹介状をご準備ください)
 - ・かかりつけ医からFAXで予約をする方法
- ※3 状況により他科での受診をお願いすることがあります
- ※4 次の場合は選定療養費のご負担はありません
 - ・救急車で当院に搬送された方
 - ・生活保護による医療扶助の対象となる方
 - ・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
 - ・労働災害・公務災害で受診の方
 - ・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方
- ※5 小児科・小児心臓血管外科は8:30から11:00まで

令和8年 4/1 (水)より シャトルバス運行ダイヤ改正のご案内

令和8年4月1日より、シャトルバスの運行ダイヤを改正します。最新の時刻表は病院ホームページでご確認ください。当院の総合案内にて、ご案内を配布しておりますので、お気軽にお声がけください。



松戸市立総合医療センター シャトルバス